



### 3. 活動内容

(1) 1年間の主な活動内容について記載願います。

#### ① 千葉県ユネスコスクール・千葉大学での活動

- ・第1回 千葉県千葉県高等学校・特別支援学校ユネスコスクール連絡協議会  
(6/15 千葉東高等学校)

今年度の行事確認と意見交換 教職員のみ参加

- ・千葉大学ESDフォーラム (10/10 千葉大学西千葉キャンパス) 生徒5名参加

大学生、高校生、地元企業、経営者協会、アセアンからの留学生が参加。地元企業によるESDに関する活動についてのプレゼンテーション、質疑応答の後、地元企業を囲みESDについて議論した。

- ・第2回 千葉県千葉県高等学校・特別支援学校ユネスコスクール連絡協議会  
(11/19 千葉東高等学校)

講演「ESDに期待するもの～海外青年協力隊での経験を通して」

森裕紀子教諭

生徒研修(福田訓久氏) 生徒3名参加

- ・ESD成果発表会(2/18 千葉大学西千葉キャンパス)

この一年間のESDの活動を発表。

- ・第3回国際研究発表会(3/19 千葉大学西千葉キャンパス)

英語による理数系研究・人文社会系(ESDなど)をポスター発表、およびASEAN諸国の教員との高校生とのアクティビティー。(予定)

#### ② SGH関連行事(食をテーマとした多角的アプローチによる交渉力を育成するための取り組み)

##### 1. SGH国際ミニフォーラム(9/17 本校)

- a. 特別講演: 国立研究開発法人水産研究・教育機構理事長 宮原正典氏

“Sustainability of Marine living Resources: Case of Atlantic Bluefin Tuna”

- b. ミニフォーラム Food Security in Singapore (Raffles Institution Singapore)

Starvation and Food Waste (渋谷教育学園渋谷高等学校)

Genetically Modified Food. (北京首都師範大学附属中学)

NERICA:Rice and Sustainability (渋谷教育学園幕張高等学校)

第1部では、英語による講演会、第2部では、海外関連高校、SGH関連高校、千葉県ユネスコスクール、姉妹校の渋谷高等学校の高校生及び教職員を招いて、昨年度に千葉県ユネスコスクールを招いて行った「食に関する高校生フォーラム」を発展させる形で、全て英語によって実施した。4校のプレゼンテーションの後、分科会やまとめの発表を行った。

##### 2. ファシリテーター養成講座(8/26 8/31 9/1 9/5 9/6)

講師: メディア総合研究所 福田訓久氏

昨年度に引き続き、ファシリテーター養成講座を実施。今年度は、高校生国際ミニフォーラムに向けて、英語によるファシリテーターを意識して実施。

### 3. 高校1年生SGH研究発表会(1/28)

各クラスがこの一年家庭科の授業を中心に取り組んできた食に関する研究を発表する。東京外語大学の留学生を招待し、交流会を実施。

### 4. 講演会

高校1年生対象に「世界と日本の「食」を考える」(6/4 日本政策研究大学院大学 株田文博氏)、「食品ロス」について(11/26 Office3.11 代表取締役 井出留美氏)、高校2年生を対象に「輸入食品安全確保のしくみ」(6/11 横浜検疫所 輸入食品・検疫検査センター長 三木 朗氏)を実施。

## ③ 生徒会・部活動による社会貢献活動

・文化祭ボランティア団体の収益金寄付(WFP国連食糧計画へ)(生徒会本部・中央委員会)

・エコキャップ活動(ペットボトルキャップ回収し途上国の子供のワクチン購入に当てる支援)(整美委員会)

・フェアトレードや、Zero-waste school(学校の食堂から出る生ゴミを堆肥に使用する取り組み)

(インターナショナルサークル)

・チャリティーコンサート、障害者施設訪問コンサート、小学校訪問コンサート(吹奏楽部)

・老人ホーム訪問コンサート(合唱部)

## ④ 国際理解・異文化理解

### 1. 校外研修及び海外研修

ESDに対する本校の取り組みは、中学生から様々な角度から行っている。高校三年を除く学年で毎年実施されている校外研修もその一つである。全員が参加する行事としては、野田研修(中1)、鎌倉研修(中2)、信州研修(中3)、奈良修学旅行(中3)、ニュージーランド研修(中3)、広島研修(高1)、中国あるいは九州への修学旅行(高2)がある。高校1年の広島研修は平和教育、高校2年の修学旅行は異文化理解としての目的を持つ。

ニュージーランド研修・中国修学旅行などの学年行事以外にも、希望者によるアメリカ研修、ハーバード研修、イギリス研修、北京研修、ベトナム研修、シンガポール研修などの短期海外研修を実施し、海外の生活体験や文化交流・国際交流を通しての取り組みを続けている。本校は平成26度より文部科学省からスーパーグローバルハイスクール(SGH)の指定を受け、短期海外研修は充実した内容になった。それまでの研修に加え、本校のSGH課題研究テーマである「食」についての巡検を中心としたSGH海外研修を北京(12月)、ベトナム(3月)、シンガポール(3月)で実施している。

### 2. 海外からの生徒受け入れ

短期では、ニュージーランド54名(9月)、シンガポール9名(9月)、北京8名(1月)の他、エルサルバドルから1名を約1ヶ月間、長期の留学生としてブラジル1名、フランス1名、ハンガリー1名、ドイツ1名を受け入れた。

### 3. 第二外国語教育

希望者を対象に放課後の課外講座として中国語、フランス語、ドイツ語、スペイン語、ハンガリーの5言語について第二外国語講座を実施している。

⑤ 生徒の諸活動、コンテストなど

JICA国政協力高校生エッセイコンテスト、高校生外交官派遣プログラム、World Scholar's Cup、模擬国連など、多くのコンテストに入賞し、国内外に派遣。

(2) 活動時間について（下記から選択して下さい。）

- 通常の授業時間を使用（総合的な学習の時間を含む）
- 時間外活動の時間を使用
- ユネスコクラブの活動として実施
- その他（）